

教科・科目、領域の目標一覧

教科	科目	目標
職業	職業基礎	いろいろな職業があることを知り、働くことの意義について理解する。職業生活に必要な知識と態度のより一層の習得を図り、実践に役立てる。
	流通・サービス (流通・サービスB)	流通やサービスに関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、それらの意義と役割の理解を深めるとともに、必要な能力、体力、実践的な態度を育てる。
	情報文化B	基本的なパソコン操作を身につけ、コンピュータや情報通信ネットワークなどの手段に慣れ親しみ、それを積極的かつ安全に活用できるようにする。
	環境・園芸	環境整備、園芸活動に関する基礎的な知識と技術の習得を図る。社会参加への意欲を高めるとともに働くために必要な能力、体力、実践的な態度を育てる。
	流通・サービスA	流通やサービスに関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、それらの意義と役割の理解を深めるとともに、必要な能力、体力、実践的な態度を育てる。
	情報文化A	情報機器の適切な利用方法を知り、必要に応じてコンピュータ等を利用し情報の発信・収集を行い、豊かな生活を営む手助けとして利用できる技術、態度を育てる。
	人間福祉	社会福祉や接客に関する基本的な知識と技術を学び、人間関係力を高めるとともに、人の役に立つ自分を実感する経験を通し、ホスピタリティの精神を育てる。
自立生活	コミュニケーション	コミュニケーションの基礎として「聞く」「話す」「読む」「書く」ことを中心に学び、コミュニケーション力の向上と定着を図る。
	生活数学	生活に必要な数量の処理や計算、長さ・重さ・量などの測定方法、図形や表、グラフを理解し、活用する。 生活に必要な金銭や時計・暦を工夫して使う。
	生活家庭	卒業後の自立生活を目指し、生活を営む上に必要な知識や技能を身につける。
	生活社会	政治や経済のしくみ、各地の自然や人々の生活、その変化についての理解を深める。社会のきまりについて理解を深め、制度や公共施設を効果的に利用する態度を育てる。
	生活理科	日常生活を営む上で必要な理科的知識を身につける。
	保健	健康や安全に関する知識を理解して自らの健康を適切に管理し、改善していく態度を育てる。
実践英会話	外国語に親しみ、簡単な表現を通して外国語や外国への関心を育てる。簡単な外国語を使ってコミュニケーションの基礎的能力や態度を育てる。	
スポーツ	様々な運動を通して健康・安全・ルールについて理解し、体を動かす楽しみを味わい、仲間と協力することへの意欲を高め、明るく豊かな生活を営む態度と習慣を育てる。	
音楽	表現及び鑑賞の能力を伸ばし、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てる。	
美術	感動する心を持つ人間性を育み、生活に彩りを持たせられるようになる。基礎基本としての表現力と発表力を育む。	
特別活動(ホームルーム委員会 朝会 含む)	いろいろな集団の活動を通じて、集団や社会の一員として自主的に取り組もうとする意欲を育てる。実践的活動を展開し、社会性や豊かな人間性、積極的な態度を養う。	
自立活動	より健康で文化的な生活を築こうとする意欲と態度を養う。楽しい活動を通じて達成感を味わう中、将来の余暇選択、余暇の幅を広げることも含め、自ら判断しながら生きていける力をつける。	
道徳	社会自立に必要な道徳的心情、道徳的判断力、道徳の実践力と態度を養う。人間形成において重要な自尊感情や他者の受容性を養う。	
総合的な学習の時間	生徒の興味・関心を高め、自ら学び・自ら考え主体的に判断する資質を育てる。他者や社会と協働・共生する力を育てる。	
人権教育	社会の多様性を認め、人と協働・共生し、自他ともに尊重する社会人を育成する。	